

Elazzio

SEAT COVER



TOYOTA LAND CRUISER

専用シートカバー取付説明書

Elazzio

SEAT COVER

このたびは「Elazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

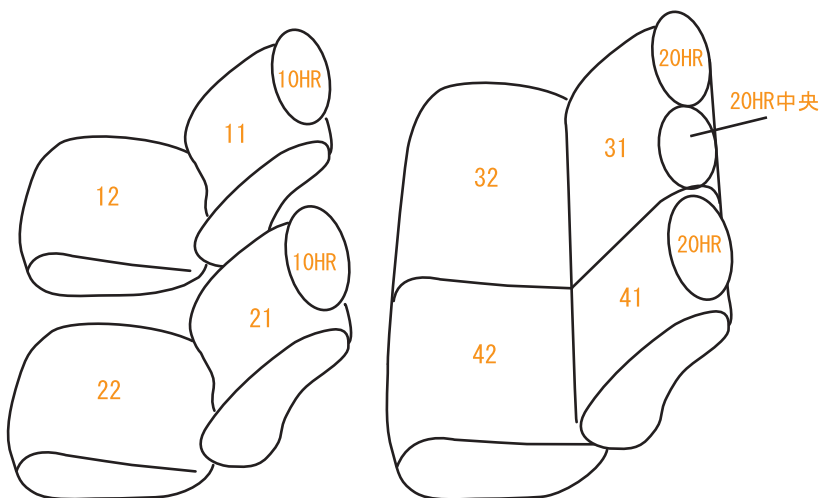
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

シートカバー装着前の注意事項	…> 1P~2P
警告 サイドエアバッグについて	…> 3P~4P
1 列目座面の装着方法	…> 5P~6P
1 列目背もたれの装着方法	…> 7P~8P
2 列目運転席座面装着方法	…> 9P~11P
2 列目運転席背もたれの装着方法	…> 12P~13P
ヘッドレストの装着方法	…> 14P~15P
ひもの結び方	…> 16P
完成図	…> 17P~18P
アフターサービスと生地別メンテナンス方法	…> 19P~20P

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① プラスドライバー
- ② クラッツィオ専用ヘラ（付属）

この車種は上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地の表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがかきつく残る場合があります。装着されてから約1〜2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

■SRSサイドエアバッグ装備車にシートカバーを装着される場合、正しい適合に合ったシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。

※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2024年3月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）

その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようご注意ください。

⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、シートカバーの装着が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。シートカバーの装着は説明通り、正確に行ってください。

ここからはサイドエアバッグ装備車にシートカバーを取り付ける際、注意する点を説明しています。



1 SRSサイドエアバッグ展開部分は、シートの表面と側面の境界線に位置し、図の縫い目に配置されます。



2 シートを上から見た状態です。通常、サイドエアバッグ展開部分はシート表面と側面の境界に位置し、一般的には角ばった形状をしています。サイドエアバッグ展開部分はその角の頂点に位置します。



3 サイドエアバッグの展開部分と、シートカバーのSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用している縫い目の位置（以降SAB対応の縫い目部分）を合わせます。※シートのサイドエアバッグ展開部分にはシートカバーの縫い目が必ず存在します。その縫い目はSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。



4 シートカバーをシートに取り付ける際は、シートカバーを半分ほど裏返し、シートのサイドエアバッグ展開部分とカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてから、カバーを装着します。

3P ▶



- 5 4番の図を拡大したものです。シートのサイドエアバッグ展開部分と、シートカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてください。



- 6 シートカバーをシート全体に取り付ける際は、5番の位置がずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 7 説明書に従って、シートカバーを正しく取り付けます。サイドエアバッグ展開部分とSAB対応の縫い目部分が合っているか確認します。



- 8 まず、シートの表面の中央と端の境目になる縫い目を指で押して、シートのくぼみにカバーの縫い目がしっかりと合っているかを確認します。



- 9 次に、シートカバーの表面側と側面側の生地を図のように引き伸ばし、カバーのSAB対応の縫い目部分が、サイドエアバッグの展開位置となる角ばった形状（2番参照）の角に位置することを確認します。この位置が合っていれば、シートカバーは正しい位置に装着されています。SAB対応の縫い目部分が側面側にずれていたりすると、サイドエアバッグの展開部分と位置がずれていることとなります。位置が合っていない場合はカバーの装着をやり直してください。



- 10 正しくシートカバーを取り付けることで、サイドエアバッグがシートカバーから正常に展開します。

Step 1

…> 1 列目座面の装着方法

※一部、8人乗りの写真を使用していますが装着方法は同じです。



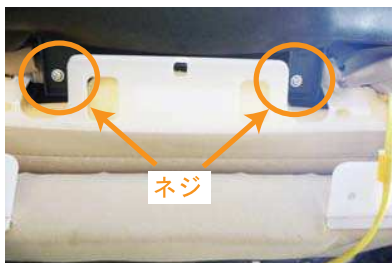
- 1** 始めに、シートリフターのダイヤルを外します。



- 2** ダイヤルとシートの間隙に指を入れて、ダイヤル内側にあるピンを図の方向に広げることで、ダイヤルをシートから引き抜くことができます。



- 3** 背もたれ背面下のパーツを外します。
図のパーツは座面シート裏の金属部分にプラスチックフックで固定されています。
※図は、フックごと外していますが、ゴムのみ外す事も可能です。



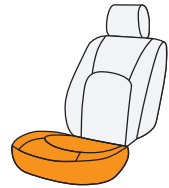
- 4** 外した背もたれ下のパーツをめくり上げると、図の位置にネジが2本あることが確認できるので、ドライバーを使用してネジを2本とも外します。



- 5** バックボードを外します。
図の手順で、①バックボード上部を押しながら、②下に引き抜くようにすると外すことができます。



- 6** カバーを裏返して、シートのラインに合わせます。



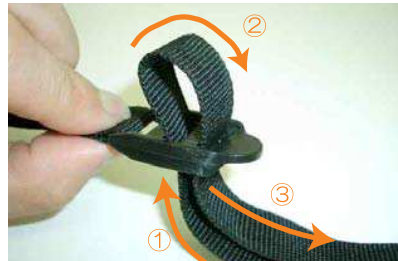
- 7** ラインがずれないように、カバーをシート全体にかぶせ、背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 10** カバー前面に付いているベルト3本をスライドレバーの上を通してシート背面に通します。
※この時、シート裏の配線などにできるだけ干渉しないようにしてください。



- 8** 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



- 11** 8番で引き出した生地が付いているバックルと、10番で背面に通したベルトを固定します。ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締め固定されます。



- 9** カバー外側面の加工穴と、シートリフターの軸が合うように調整し、カバー外側面に付いている筒状のパーツ（外側面の前後）を付属のヘラ等を使用し、シートとプラスチック部の隙間に生地ごと入れ込みます。この時、筒状のパーツが付いていない生地部分も一緒に、隙間に入れ込みます。



- 12** カバー装着後、5ページの1番で外したダイヤルを元に戻し（ダイヤルにピンをセットし、そのまま挿し込む）、シートのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。助手席も一部形状は異なりますが、同様に取り付けます。

Step 2 …> 1列目背もたれの装着方法



注意

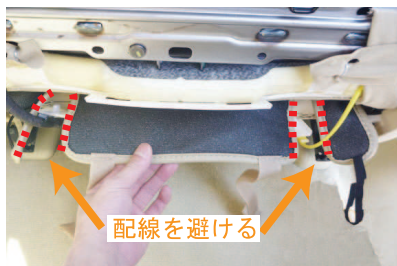
サイドエアバッグ装着車の装着方法は、3ページと4ページの『警告：サイドエアバッグについて』と『注意』の装着説明を併せて確認し、正確にシートカバーを取り付けてください。



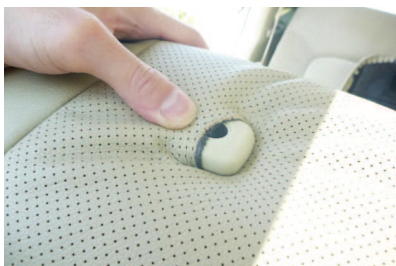
- 1 シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



- 2 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 3 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。この時、シートの配線避けるようにしてください。



- 4 生地の伸びを利用して、ヘッドレストの台座を加工穴から取り出します。本革を使用したカバーは、生地が伸びにくい為、台座を取り出す際に生地が裂ける場合があります。台座に隠れない程の裂け目が入らないようにご注意ください。



- 5 図の①～③の順番で生地を馴染ませます。



- 6 3番で引き出した生地が付いているマジックテープのベルトを、図のようにバックボード内側の金属部分に巻き付け固定します。助手席側には図のような太い金属バーがない為、図の太い金属バーの後ろにある、波打っている金属バー（赤破線）に引っ掛けます。

7P ▶



注意

サイドエアバッグが装備されているシートでは、こちらの固定が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。



- 7 7ページの3番で引き出した生地に付いているゴムに、付属の金属フックを固定します。



- 8 金属フックを付けたゴムを図のように、バックボード内側の金属部分に引っ掛け固定します。



- 9 カバー両側面から出ているヒモを絞り込み緩まないように背面で結び留めます。ヒモの結び方に関しては、16ページを参照してください。



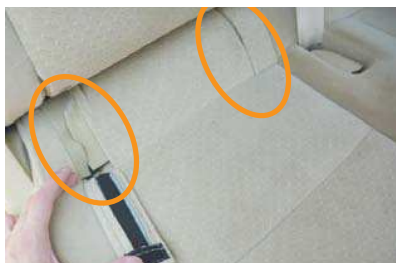
- 10 サイドエアバッグの展開部分とシートカバーのSAB対応の縫い目部分が合っていることを確認してください。カバー装着後、バックボードを元に戻します。カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。助手席も同様に取り付けます。

⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、こちらの固定が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。

Step 3

…>2列目運転席座面の装着方法



- 1** 始めに、チャイルドシートを使用されるお客様は、チャイルドシート固定部分のフタを開けておきます。
※カバー装着後はフタが開けずらくなります。



- 2** カバーを裏返し、シートのラインに合わせます。



- 3** 図のように、シートベルト部分は避けるようにしてください。



- 4** シートのラインがずれないように、カバーを全体にかぶせ、図の2箇所(※)の生地を背もたれと座面の隙間に入れ込みます。
この時、チャイルドシート固定部分の穴とカバーの加工穴が合うように調節します。



- 5** 3番でシートベルトを通した部分に付いているマジックテープを固定し、シートベルトバックルのフチ部分に生地を入れ込みます。



- 6** シートを跳ね上げ、入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



シートとカバーの端を合わせる

- 7** 9ページの6番で引き出した生地についているマジックテープをシートに直接貼り付け固定します。シートの端と、カバーの端が合うように貼り付けてください。



- 10** カバーの加工穴にプラスチックカバーのネジ穴部分を通して、プラスチックカバーをネジで固定し、元に戻します。



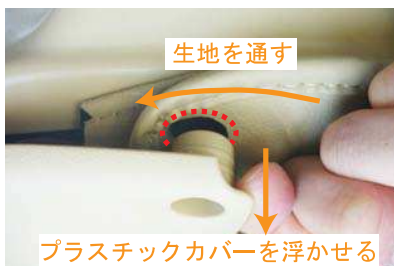
内側

外側

- 8** シート両側面とその後ろ側にあるプラスチックカバーを固定しているネジを、ドライバーを使用し外します（内側、外側各2箇所）。



- 11** カバー両側面から出ているヒモを絞り、シート裏側で結び留めます。ひもの結び方に関しては16ページを参照してください。



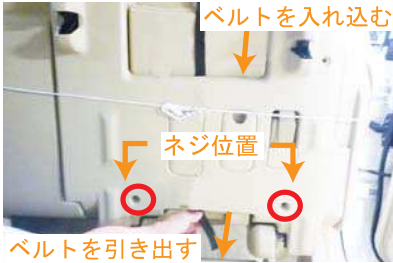
生地を通す

プラスチックカバーを浮かせる

- 9** カバー両側面の加工穴と、外したプラスチックカバーのネジ穴（側面側）が合うようにプラスチックカバーとシートの隙間に生地を入れ込みます。



- 12** カバー前面に付いている3本のベルトをシート背面に通します。



- 13** 9ページの6番で引き出した生地についている、バックルが付いていない一番長いベルトをシート裏のプラスチックカバーの内側を通し下側から引き出します。
※図の2箇所のネジを外すと作業が行いやすくなります。



- 14** 内側を通したベルトと10ページの12番で背面に持ってきたベルトを図のように固定（結ぶ、テープで貼るなど）し、再度プラスチック内部を通し、上側から引き出します。※この作業を行うのは図のように右2本のベルトのみです。



- 15** 引き抜いたベルトと9ページの6番で引き出した生地についているベルト（バックルが付いているもの）を固定します。一番左のベルトは直接固定してください。（左のベルトを固定する際、シートを一番後ろにスライドさせると作業が行いやすくなります）ベルトの固定方法に関しては、6ページの11番を参照してください。



- 16** ベルト固定後のシート裏完成図です。一番左のベルトはプラスチック裏側に通します。また、図の○印で記した14番で固定用ベルトをプラスチック裏に通すために使ったベルトは固定箇所がないため、切るか、カバー内側に入れ込んでください。



- 17** シート内側面のバックル部の生地を、バックルを収納するポケットに入れ込みます。



- 18** カバーのラインを整えて、2列目運転席側座面の完成です。助手席側も一部形状は異なりますが、同様に取り付けます。

Step 4

… > 2列目運転席背もたれの装着方法



- 1** カバーのファスナーを開き、シートベルトの内側を通して、シート全体にカバーをかぶせます。



- 4** 入れ込んだ生地を背面から引き出します。
※シート中央側の生地も引き出してください。



- 2** ファスナーを閉じます。
※この時点ではカバーがシートにフィットしていないため、図のように上側のみを閉じておきます。



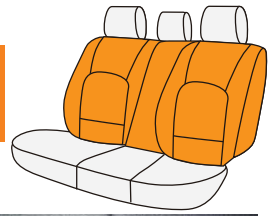
- 5** カバーの加工穴からヘッドレストの台座を取り出します。



- 3** 背もたれと座面の隙間に、生地を入れ込みます。
※シート中央側の生地も入れ込んでください。



- 6** 途中まで閉じていたファスナーを全て閉じ切ります。



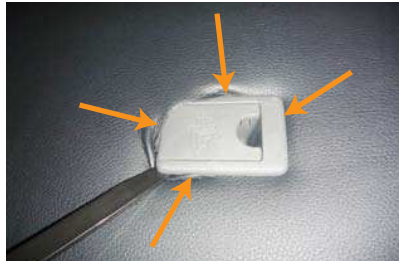
7 ヘラ等を使用し、シートベルトの台座とシートの際間に生地を入れ込みます。



10 シート中央部分の純正のシート表皮裏に、カバーの生地を織り込むようにして入れ込みます。



8 12ページ4番で入れ込んだ生地に付いているマジックテープと、カバー背面下部の裏側に付いているマジックテープを固定します。



11 ヘラ等を使用し、シート裏のチャイルドシート固定用フックとシートの際間に生地を入れ込みます。



9 ヘラ等を使用し、シートの軸部分の際間に生地を入れ込みます。中央の軸部分、内側の軸部分も同様に入れ込みます。



12 カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。一部形状は異なりますが、助手席側も同様に取り付けます。

Step 5

… > ヘッドレストの固定方法



1 カバーを裏返し、ヘッドレストのラインに合わせてカバーをかぶせます。



4 ヘッドレスト裏で、左右の生地に付いているマジックテープを固定します。



2 ラインからずれないように、左右交互にカバーを下にずらしていき、ヘッドレスト全体にカバーをかぶせます。



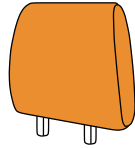
5 カバー裏のプラスチックフックを固定します。固定方法に関しては、**6**番を参照してください。



3 ヘッドレストを外します。ヘッドレストを上まで伸ばしきった後に、先の細いもので台座にある隙間のボタンを押す事で、ヘッドレストが外れます。



6 プラスチックフックの固定方法は、板状のプラスチックを包み込むように生地を折り返した状態で、フック状のプラスチックに入れ込みます。



7 カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。2列目の両サイドも形状は異なりますが、同様に取り付けます。



10 ヘッドレスト裏のプラスチックフックを固定します。固定方法に関しては、14ページ6番を参照してください。

2列目中央ヘッドレストの装着方法



8 2列目の中央のヘッドレストは、ヘッドレストの前側から後ろ側に向かってカバーをかぶせます。



11 カバーのラインを整えて、2列目中央ヘッドレストの完成です。



9 ラインからずれないように、カバーをヘッドレスト全体にかぶせます。

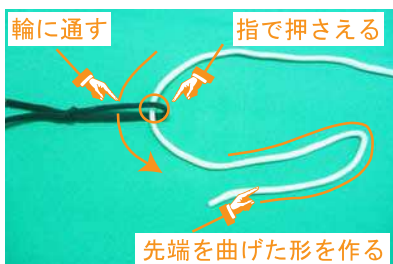
ひもの結び方



1 ひもの結び方です。片方のひもを図のように輪状に結びます。※図はわかりやすいように、色の違うひもを使用しています。



4 輪に、重ねた先端を裏から通します。



2 輪に、もう片方のひもを通し引っ張ります。ひもが縮まっている状態のまま、輪にひもが通っている箇所を指で押さえます。この後の工程は押さえながら行って下さい。また、通したひもの先端を図のような形にします。



5 通した後、カバーから出ている方のひもを引っ張ります。逆のひもを引っ張ると、ひもが抜けてしまうため注意してください。



3 曲げた先端を通してきたひもの上に重ねます。重ねると図のような輪状の形になります。



6 引っ張ると図のような形になり完成です。

完成図



1 列目



2 列目

完成図



2列目前倒し時



2列目タンブル時

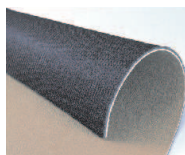


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

●全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行って下さい。長時間放置しておくとも汚れやシミが取れなくなります。表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取って下さい。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



ファブリック

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

●シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかり水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となりますのでしっかりと乾燥させてください。

※テニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



www.11i.co.jp

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816